

令和7年1月 港文化小劇場催し物のご案内

開催日	催事名	開催時間	問い合わせ先	入場料
8日（水）	みなとシネマ～なつかしの邦画特集～「高原のお嬢さん」	開演　10:30 終演　12:05 開演　14:00 終演　15:35	港文化小劇場 052-654-8214	【全自由席】 一般　500円 友の会会員（前売のみ）・障がい者手帳等をお持ちの方　450円
9日（木）	みんなとみなとコーラスの練習	16:00～	港文化小劇場 052-654-8214	練習受講料500円/回 無料体験・見学あり
12日（日）	みなと子どもシアター 映画「それいけ！アンパンマン ばいきんまん と えほんのルルン」	開場　13:30 開演　14:00	港文化小劇場 052-654-8214	無料（要整理券） 整理券の配布は終了いたしました
19日（日）	第17回 Spirit Concert	開演　15:30 終演　17:00	名古屋たちばな高校 マーチングバンド部　後藤健次 052-322-1911	無料 (どなたでも入場可)
23日（木）	みんなとみなとコーラスの練習	16:00～	港文化小劇場 052-654-8214	練習受講料500円/回 無料体験・見学あり
25日（土）	ダンスミュージカル Tango Magico 9th Stage	開場　16:30 開演　17:00	名古屋アルゼンチンタンゴクラブ 052-935-7533 nagoya.tango.club@gmail.com	前売り限定 2,800円

※　予期なく主催者の都合により記載内容が一部変更になることがあります。
※　催し物の時間・内容が変更されることがありますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

港文化小劇場　年末年始休館のお知らせ

誠に勝手ながら下記の期間中、年末年始休業のため休館させていただきます。
２０２４年１２月２９日（日）― ２０２５年１月３日（金）



港文化小劇場
名古屋市港区港楽二丁目10番24号
TEL　052−654−8214
FAX　052−654−8215
■受付時間
休館日を除く　９：００～２０：００
日曜日、祝日は９：００～１７：００
（web上による先着順仮受付は24時間）
■休館日
月曜日（休日の場合は翌平日）
■メール
minato@bunka758.or.jp

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団



【交通アクセス】

・地下鉄名港線「港区役所」駅１番出口より南へ徒歩３分

・あおなみ線「稲永」駅より、市バス港区役所行き「港郵便局」バス停すぐ

LINE 公式アカウント 友だち募集中!!

Facebook、X(旧Twitter)でも情報発信中です。

「友の会」会員募集中！ http://www.bunka758.or.jp/

この印刷物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

盲導犬育成は皆様のご支援で成り立っています。
会費会員募集中！！（税額控除を受けられます。）
社会福祉法人中部盲導犬協会
電話番号：052-661-3111
http://www.chubu-moudouken.jp/

バナー広告募集中!!
※１スペース　10,000円(年間)より
くわしくは港文化小劇場(052)654-8214までお気軽に！

港文化小劇場情報

みんなと通信

睦月 Mutsuki

2025年1月



♪あんたがた どこさ 肥後さ 肥後さ どこさ

表紙のうた

「あんたがたどこさ」
作詞・作曲　わらべうた

あんたがたどこさ　肥後さ
肥後どこさ　熊本さ
熊本どこさ　船場さ
船場山には　狸がおってさ
それを漁師が鉄砲で撃ってさ
煮てさ　焼いてさ　食ってさ
それを木の葉でちょいと隠せ

子どもの手毬歌としてよく知られる「あんたがたどこさ」
正しくは「肥後手まり歌」とされ、歌詞にもあるように、熊本県熊本市が発祥地とされる説が有力なのですが、歌詞の「狸」が「えび」のバージョンもあり、そもそも船場山が、川越市にある仙波山に由来する、など諸説あります。
最近では鞠つきをする子どもをあまり見る機会もなく、時代と共にこうしたわらべうたもフェードアウトして行くのかと思うと、侘びしく感じます。

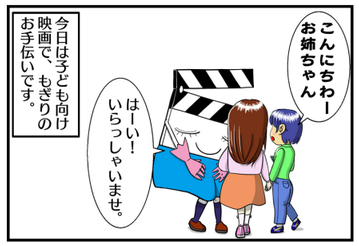
名古屋市港文化小劇場月刊情報

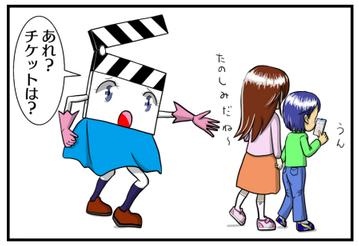
カーエンジニアの総合学校　入学生募集中！
〒455-0015　名古屋市港区港栄 1-7-12　TEL　052-653-4123
学校法人 日産学園 専門学校 日産愛知自動車大学校
港区役所駅から徒歩１分

小さな家族のお葬式　愛ペットセレモニー ありがとう
火葬拾骨代行　火葬搬送代行　手元供養品　ペット棺販売
052-661-2550
－運営－
株式会社 名港葬儀／港区港楽3-13-17

映画の映子ちゃん(81)

もぎり









©2018−2025 Minato Playhouse

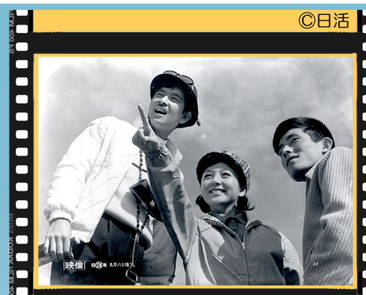


地中海に浮かぶ島、マルタ。イタリア・シチリア島の南部にある島は、東京都の半分ほどの土地に葛飾区の人口に相当する４４万人ほどが暮らしています。地中海性気候のため一年を通して温暖で夏は乾燥して暑い、そんな島にはおよそ１００万匹と言われる野良猫たちがいます。そう、この島は野良猫たちと深い共存関係を築いている、「奇跡の島」なのです。猫の島マルタを描いた映画「ねこしま」は令和７年１月１０日より全国の映画館にて順次公開されます。

※予期なく上映開始日などが変更になることがあります。

© 2023 Nexus Production Grope Ltd, All Rights Reserved.

高原のお嬢さん





１９６５年作品
監督：柳瀬観
出演：舟木一夫、和泉雅子、
山内賢、堺正章、他
（93分・カラー）

みなとシネマ ～なつかしの邦画特集～

高らかに謳わん愛の讃歌を！希望に燃えろ若人の血潮よ！舟木・和泉・山内・西尾の青春スターが描く友情と純愛の詩情!!舟木・和泉の名フレッシュコンビに日活若手スターとザ・スパイダースの面々が、蓼科高原を背景に繰り広げる詩情豊かな青春純愛歌謡大作。

令和7年1月8日(水)

① 10:30～（開場10:00）
② 14:00～（開場13:30）
会　場　港文化小劇場
料　金　全自由席500円
問合せ　港文化小劇場
ご予約　052-654-8214



令和７年３月12日上映「**錆びたナイフ**」
チケット好評発売中！！

みなと子どもシアター

ばいきんまんが、
愛と勇気の戦士に!?



令和７年
1月12日(日)
港文化小劇場
開演14:00(開場13:30)
入場無料（要整理券）

（上映時間　64分）

©やなせたかし／フレーベル館・TMS/NTV
©やなせたかし／アンパンマン製作委員会2024

それいけ！アンパンマン
ばいきんまんとえほんのルルン

本公演の入場整理券は好評につき配布終了いたしました。
ありがとうございました。

みんなとみなとコーラス

１月の練習日
1/9(木),23(木)
各回16:00～17:30
くわしくは劇場へお問い合わせください。
（052）654−8214

名古屋市港文化小劇場　ホール競合受付
練習室先着受付　のご案内

港文化小劇場のホールは、文化活動を目的としたご利用の場合１年前からお申し込みが可能です。また練習室単独でのご利用の場合は、使用する月の２ヶ月前からお申し込みできます。

◆ホール競合受付　令和８年　１月分：
令和７年１月４日（土）～１月８日（水）
期間中の休館日は６日（月）です。
◆練習室先着受付　令和７年　３月分：
令和７年１月４日午前９時より先着申し込み

～多文化共生の【いま】を生きる～

「外国人とみんなのための やさしい日本語落語」

去る10月5日(土)に公開講座「だれにとっても『やさしい日本語』ってな～に？」と10月12日(土)に「外国人とみんなのためのやさしい日本語落語」を開催しました。



10/5の公開講座では、名古屋国際センター事業課の杉戸仁美さんを講師にお迎えし、名古屋の外国人居住の現状や『やさしい日本語』を使うことで外国人だけでなく、日本の幅広い世代の方ともスムーズにコミュニケーションが取れることを教えていただきました。『やさしい日本語』は、「ハサミの法則～はっきりと、最後まで、短く言う」がポイントとのこと。参加の方からは「説明がわかりやすくて、具体的な使い方もよく理解できました。」とのご意見をいただきました。



10/12のやさしい日本語落語公演では、落語家・桂かい枝さんと太神楽（だいかぐら）のラッキー舞さんによる日本の伝統的な演芸をお楽しみいただきました。『やさしい日本語』を使った小噺を外国のお客様にも高座に上がって体験いただいたり、太神楽の曲芸にも挑戦していただき、会場いっぱいに『笑い』が広がりました。





桂かい枝さん曰く、「わかりやすい言葉で、より親切に伝えようという気持ちで話せば、外国の方も日本の幅広い世代の方も一緒に笑うことができます。」と。当日は中国・インドネシア・ベトナム・ネパール・ミャンマー・ブラジル…多くの外国の方がいらっしゃいました。





【アンケートから】
・落語は少し難しいところもあったけれど、外国人でも分かりやすかった。
・外国の方にも分かりやすく、会場と一緒になって楽しめてすごく良かった。
・簡単でやさしい日本語での落語は、誰にでも伝わることを実感できた。

公演の様子はテレビでも放送されました。
NHK総合の「まるっと！」の番組内、
「多文化共生 ハロー・ネイバーズ！」のコーナーは
ホームページでも動画でご覧いただけます。＞＞＞＞

みんなとみなとのコラム

『初め』

あけましておめでとうございます。
１月１日の元日は、大晦日である１２月３１日から日付が１日変わっただけですが、年の切り替わりでもあるため心新たに“切り替え・区切り”のタイミングとしてはうってつけではないでしょうか。そしてなにより年始には様々な行事が色々ありますね。初日の出を見に行ったり、初詣に行ったり、おせちを食べたり、初夢見たり…などなど。



お正月の行事の１つである「書き初め」。みなさんの中には毎年なさっている方もいるのではないでしょうか？筆者であるわたくしも子どもの時には地域の書き初め行事に参加した思い出があります。
…たしか何かしらのおめでたい言葉を書いた記憶があります。
そもそも書き初めのルーツは平安時代の宮中における「吉書の奏（きっしょのそう）」、それが江戸時代には庶民へも広まったそうです。（このコラムを書くにあたって初めて知りました）
そのような歴史の上、現在も「字の上達を願う」「一年の抱負を定める」としておめでたい言葉や抱負を毛筆で書くという文化として続いています。



…などとそれっぽいことをつらつらと書いてきましたが、みなさんは「今年の抱負」を決めてますでしょうか？
ちなみに、この記事を書いている時のわたくしはまだまだ決めあぐねております。

『今年はこんなことに挑戦する！』
『今年の自分はこうありたい！』
…色々な目標・抱負を定め、毛筆で書きあげてみるのも一興ではないでしょうか。



P.S　まったく本文と違うお話。
みなさんはおせち料理の中で何が一番好きですか？

≪筆者：わたくし≫



2月の港文化小劇場イベント情報

0･1･2シアター 0さいからたのしめる！ Farbe の出張Let's Play!!
~ねいろちゃんとピアノでめぐる!!のりものワールド~

2025
2.11 火・祝 港文化小劇場にて開催予定!!



チケットは現在予約受付中!!
【要予約・全自由席】500円
★QRコードから入場券をご予約の上、
当日会場で現金にてお支払いください。
★0さいからチケットが必要です。

teket

※こちらのイベント情報は２０２４年１１月現在のものです。
お問合せは、港文化小劇場　☎０５２-６５４-８２１４まで